

出社とリモートを組み合わせて働ける企業は「志望度上がる」が8割超 4人に3人が「週1～2日リモート、3～4日出社」希望【28卒学生調査】

株式会社学情（本社：東京都中央区）は、2028 年 3 月卒業（修了）予定の大学生・大学院生を対象に、「リモート勤務」についてインターネットアンケートを実施しました。リモート勤務制度がある企業は「志望度が上がる」との回答が7割を超えた一方、出社の機会がある企業の「志望度が上がる」も半数近くを占めました。「顔を合わせることで生まれるコミュニケーションを大事にしたい」といった声が上がりました。出社とリモートを組み合わせて働ける企業の志望度は「上がる」が8割を超え、多くの学生が「柔軟な働き方」に魅力を感じていることが分かりました。希望するリモート勤務の日数は、過半数の学生が「週2日」を選びました。「出社日数が少なすぎても社内での人間関係の構築が難しい」といった声が上がっています。

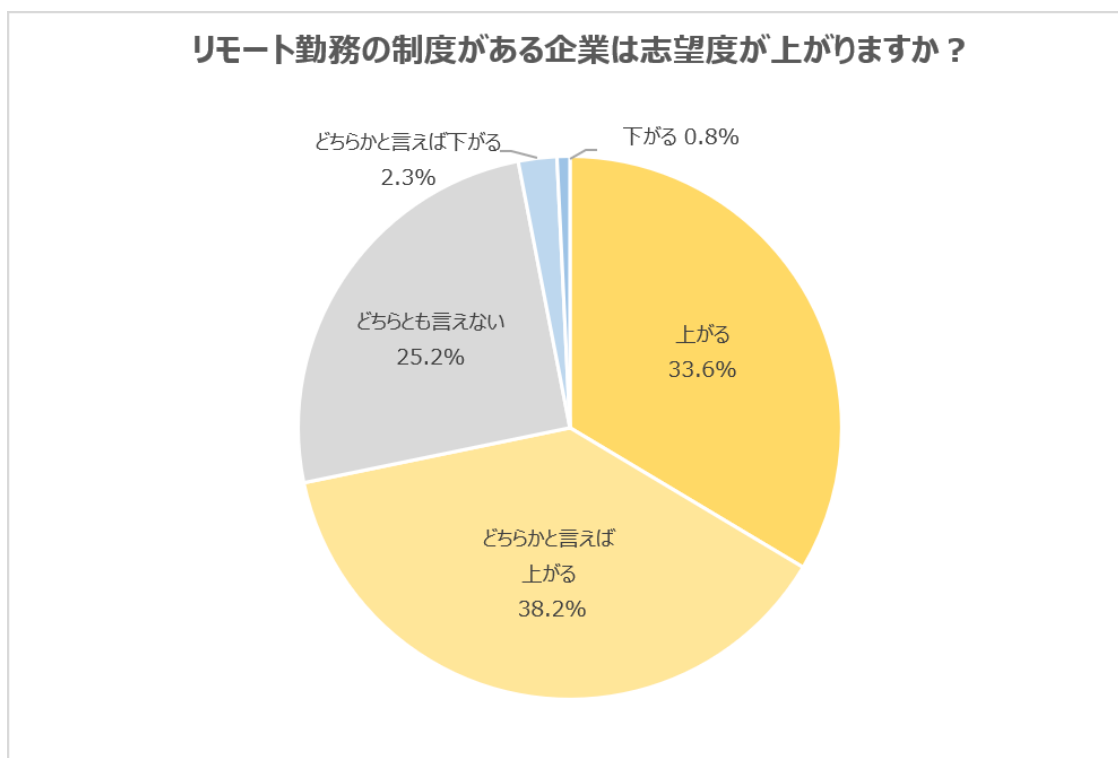
【TOPICS】

- (1) リモート勤務制度がある企業は「志望度が上がる」と回答した学生が7割超
- (2) 出社の機会がある企業は「志望度が上がる」と回答した学生が半数近く
- (3) 出社とリモートを組み合わせて働ける企業は「志望度が上がる」が8割超 「柔軟な働き方」魅力
- (4) リモート勤務の日数は、過半数が「週2日」希望 「出社少なすぎても人間関係構築難しい」

【調査の背景】

コロナ禍を機に一気に広がったリモート勤務（テレワーク）は、その後の「出社回帰」の動きで縮小・廃止する企業が増えました。それでも国土交通省の 2025 年度調査ではコロナ禍後続いた減少が増加に転じており、業種や職種、業務内容に応じて出社とリモートを組み合わせる形が定着しつつあります。2028 年卒の学生は「リモート勤務」をどう捉えているのか、アンケートを実施しました。

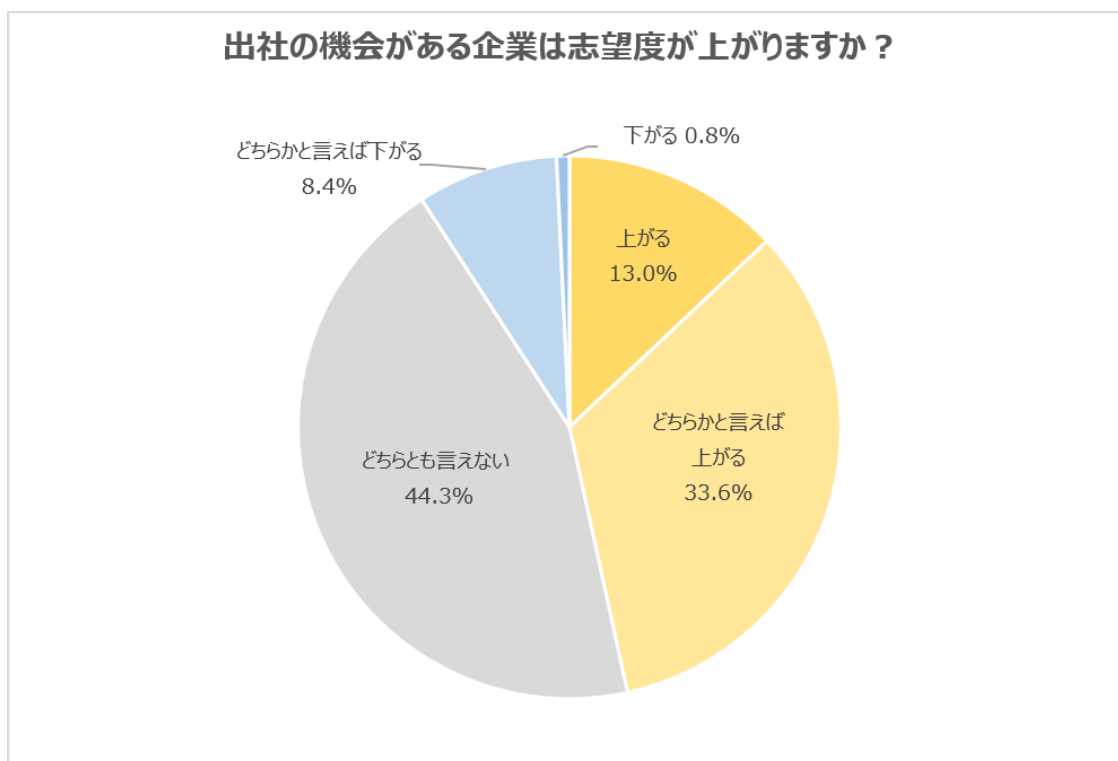
- (1) リモート勤務制度がある企業は「志望度が上がる」と回答した学生が7割超



リモート勤務制度がある企業は志望度が上がるかどうか尋ねたところ、「上がる」との回答が 33.6%、「どちらかと言えば上がる」を合わせると 71.8%を占め、7割を超えました。

「柔軟な働き方ができるのは魅力」「通勤時間が減ることに魅力を感じる」「制度を使うか使わないかは個人の判断だし、何かあったときにリモート制度があるとありがたい」といった声が寄せられました。

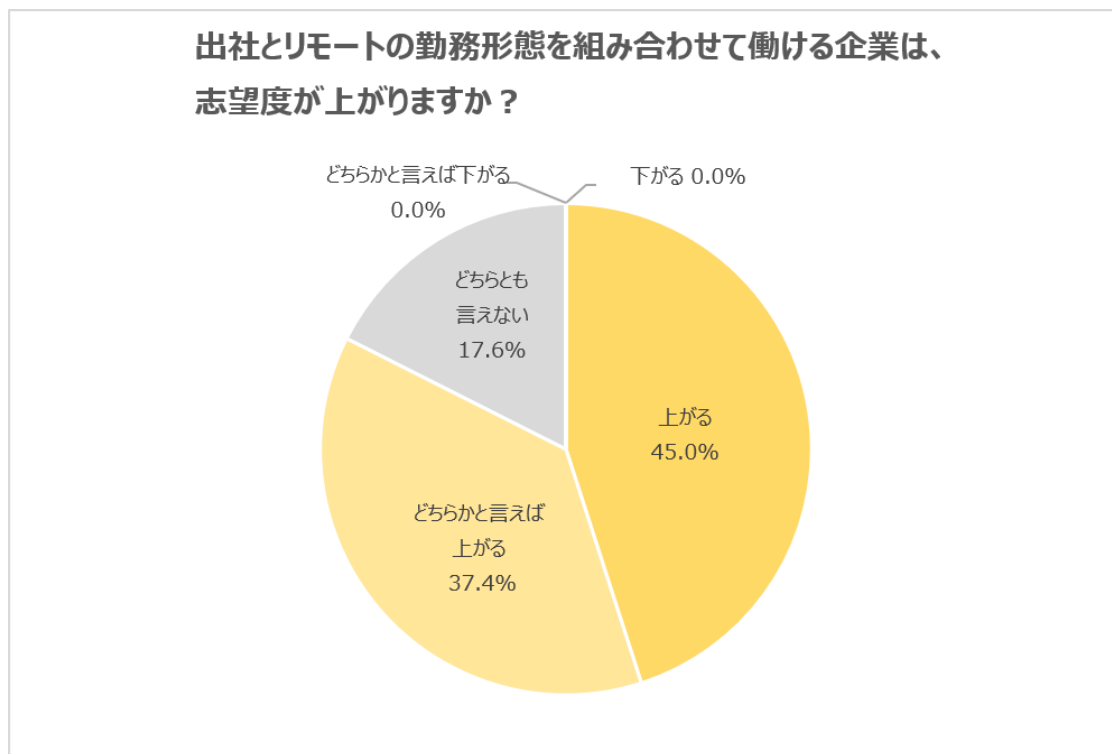
(2) 出社の機会がある企業は「志望度が上がる」と回答した学生が半数近く



出社の機会がある企業は志望度が上がるかどうか尋ねたところ、「上がる」は 13.0%と少数でしたが、「どちらかと言えば上がる」を合わせると 46.6%で半数近くを占めました。「下がる」は「どちらかと言えば」と合わせても 9.2%にとどまりました。

「出社することで仲間とすぐに相談できる」「顔を合わせることで生まれるコミュニケーションを大事にしたい」「家ではだらけてしまうので、出社した方が切り替えられていい」といった声が上がりました。

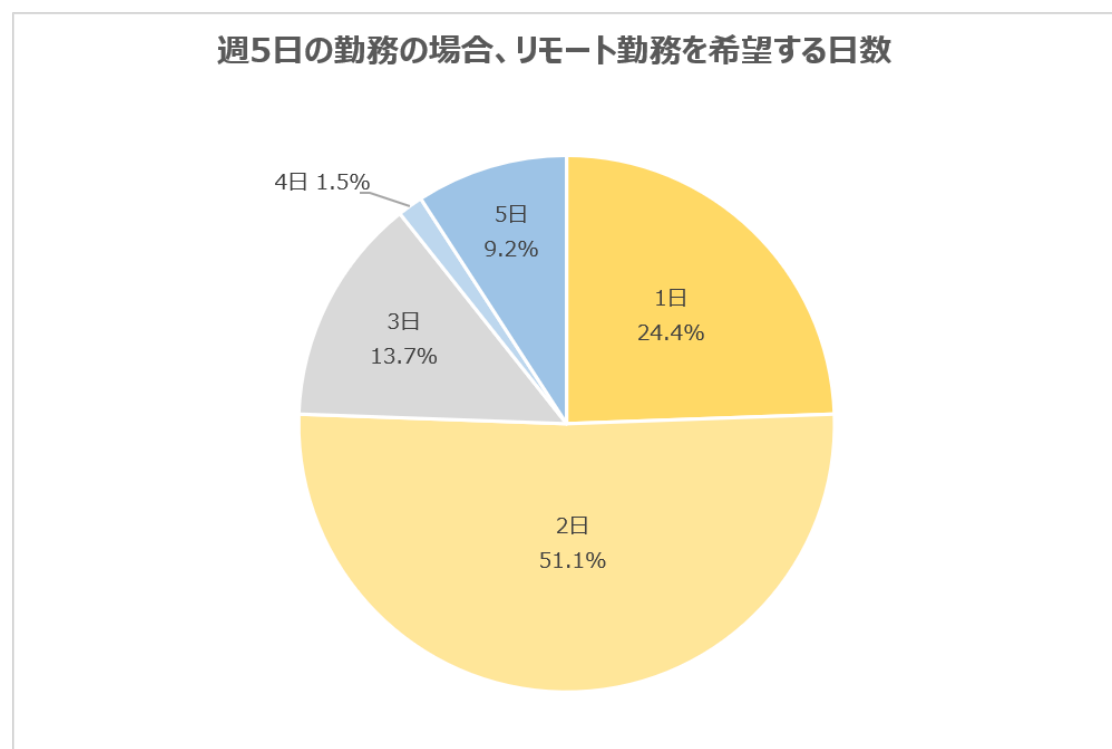
(3) 出社とリモートを組み合わせて働ける企業は「志望度が上がる」が 8 割超 「柔軟な働き方」魅力



出社とリモート勤務を組み合わせて働ける企業は志望度が上がるかについては、「上がる」が 45.0%、「どちらかと言えば」を合わせると 82.4%に上り、出社とリモートを組み合わせて働ける企業に魅力を感じる学生が多いことが分かりました。

「柔軟な働き方ができるのは魅力」「基本的には出社がいいが、臨機応変に組み合わせられるならとても良い」などの声が寄せられました。

(4) リモート勤務の日数は、過半数が「週 2 日」希望



では、リモート勤務は週に何日がいいのか。「週 5 日勤務の場合、リモート勤務を希望する日数」を聞いたと

ころ、51.1%が「2日」を選びました。次いで「1日」24.4%、「3日」13.7%が続きます。「5日」のフルリモートは9.2%にとどまり、4人に3人が「週に1～2日リモート勤務、3～4日出社」を望んでいることが分かりました。

「出社日数が少なすぎても社内での人間関係の構築が難しい」「多くて2日、あとは出社して仕事をしたい」といった声が上がっています。

■調査概要

- ・調査期間：2026 年 9 月 18 日～2026 年 10 月 12 日
- ・調査機関：株式会社学情
- ・調査対象：スカウト型就職サイト「Re就活キャンパス」へのサイト来訪者
- ・有効回答数：131 件
- ・調査方法：Web 上でのアンケート調査

※各項目の数値は小数点第二位を四捨五入し小数点第一位までを表記しているため、択一式回答の合計が100.0%にならない場合があります。

■株式会社学情とは

東証プライム上場・経団連加盟企業。2004 年から、「20 代通年採用」を提唱。会員数 300 万人の「（20 代が選ぶ）20 代向け転職サイト 8 年連続 No.1・20 代専門転職サイト〈Re就活〉」（2019 年～2026 年 東京商工リサーチ調査 20 代向け転職サイト 第 1 位）や「30 代向けダイレクトリクルーティングサービス〈Re就活 30〉」、会員数 60 万人の「スカウト型就職サイト〈Re就活キャンパス〉」を軸に、20 代・30 代の採用をトータルにサポートする大手就職・転職情報会社です。

また日本で初めて「合同企業セミナー」を開催し（自社調べ）、「転職博」や「就職博」を運営。若手人材の採用に関する多様なサービスを展開しています。

[創業／1976 年 資本金／15 億円 加盟団体／一般社団法人 日本経済団体連合会、公益社団法人 全国求人情報協会、一般社団法人 日本人材紹介事業協会、日本就職情報出版懇話会、公益財団法人 森林文化協会]

<https://company.gakujo.ne.jp>

■お問い合わせ先

株式会社学情 広報担当

東京都中央区銀座 6-10-1 GINZA SIX 9 階

TEL：03-6775-4510 FAX：03-6263-9033

メール：press@gakujo.ne.jp

コーポレートサイト：<https://company.gakujo.ne.jp/>

株式会社学情のプレスリリース一覧：https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/13485